



かわしま

mail:y3kawash@edu.city.yokohama.jp

http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/kawashima/

学校だより7月号
平成21年7月1日
横浜市立川島小学校
校長 小池 慎一
TEL 371-0757
FAX 381-7248

Y+150へ ゴー!

副校長 北村 範子

ボーと汽笛を鳴らし、いよいよロイヤルウィングが出航します。デッキでは、川島小学校をはじめとする多くの小学生が盛んに手を振っています。船が岸から離れることに興奮している様子です。もしかすると昼食前に見学した巨大蜘蛛の興奮が影響しているのかもしれない。

Y150で川島小学校の4年生は、巨大蜘蛛が動くその様子を一番前で観ることができました。その大きさはもちろん、8本の足が複雑に動く姿に驚きの声が上がりました。気が付けば、巨大蜘蛛は子どもたちの頭上に来ていました。蜘蛛の口から水が吐かれ、霧を浴びた子どももいました。子どもたちは興奮のるつぼと化していました。こうした経緯から子どもたちは、ロイヤルウィングへの乗船に新たな期待を膨らませ、再び興奮したのに違いありません。

先日、1・2年生が遠足でズーラシアへ行き、やはり興奮して帰って来ました。私のところに駆け寄ってきて、「オカピが走っていた!」と第一声。自分がびっくりしたことを伝えようと一生懸命です。颯爽と勢よく走る姿に、子どもたちはばかりでなく引率者も釘付けになったということでした。



6年生の日光修学旅行では、雨の中、しぶきをあげて豪快に落ちる華厳の滝に驚嘆の声が上がったそうです。資料集や絵葉書などで事前に学習していた姿とは違う自然の力強さに感動したのでしょうか。見学した文化財とともに、ホテルや専用列車でのことも心に深く残っているようです。



校外学習は、普段の校内生活では味わえない発見や感動、社会規範や集団行動のとり方などを経験できる貴重な場です。また、KSFやウォークラリーなども子どもたちに自信を持たせる大切な場となっています。これからもいろいろな場を通して子どもたちを大きく成長させていきたいとおもいます。